

リベリア向け油送船ゲレストスGherestos。石川島播磨重工東京第二工場で3月30日完成。60,171重量トン、航海速力14.3ノット。



大洋商船・日本郵船共有の新造油送船美洋丸。佐世保重工佐世保造船所で5月22日完成。76,571重量トン、航海速力15.5ノット。

世界の艦船 6月号(通巻第82号)目次

【表紙】 英空母ヴィクトリアスの前部飛行甲板……………編集部撮影
 去る5月17日、横須賀で撮影。艦橋から前部飛行甲板を見下した場で、左舷側に新鋭のバックニア艦上攻撃機、右舷側にシー・ウィクセン艦上戦闘機が、ずらりと翼を休めている。左下の黒い部分は前部リフトの端で、その右前方、蒸気カタパルトの後端に左右一対のプラスト・スクリーンが見えている。

写真頁

- ▶ 高速航行中の護衛艦“おおなみ”……………5
- ▶ 泊地の自衛艦2艦……しもきた・おおすみ、わかば……………6
- ▶ 米海軍新造艦の横顔……………7
護衛艦マックロイ、強襲揚陸艦ガダルカナル、ドック型強襲艦ラ・サル
- ▶ 東京沖の英豪新鋭艦……………10
誘導弾駆逐艦“ハンブリア”とフリゲイト“ヤラ”
- ▶ 思い出の日本軍艦……………解説：福井 静夫……………14
翔鶴、日進、八重山、竜田
- ▶ イタリア海軍の新造ミサイル艦“インパヴィド”……………20
- ▶ 【写真シリーズ：世界の客船】グレンオーキー……………21
- ▶ 写真特報・海上保安庁観閲式……………22
5月16日、好天の羽田沖に展開された式典の模様をつぶさに紹介
- ▶ 回想の南米移民船“あるぜんちな丸”……………28
- ▶ 自衛艦による大阪湾体験航海……………61

朝日新聞社

原子力潜水艦

ノーマン・ポルマー
堀元美訳

原子力潜水艦とは何か——本書は常識として必要と思われる事実を要領よく述べ、原子力時代に至るまでの潜水艦の来歴と、その平時における有用性などにも言及している。現代知識人の必読の書といえよう。

■目次■戦争に用いられた潜水艇 / レーダーの出現とその結果 / 最初の原子動力プラント / 水中の開拓者 / 高速攻撃原子力潜水艦 / ソ連の潜水艦隊 / 水中貨物船 / 平和目的の潜水船 / ほか
好評発売中！ 定価600円

- ▶ 来航英連邦艦艇写真集……………62
ハンブリア、ヤラ、ヴィクトリアス、タイドスプリング、アンコライト、アンフィオン、パラマタ、リライアント、タラナキ
- ▶ プレジデント・ルーズヴェルト 新航路に就航……………74
- ▶ 小型客船 ニューフェース……みどり丸、えんぜる、湘南丸……………75

本文記事

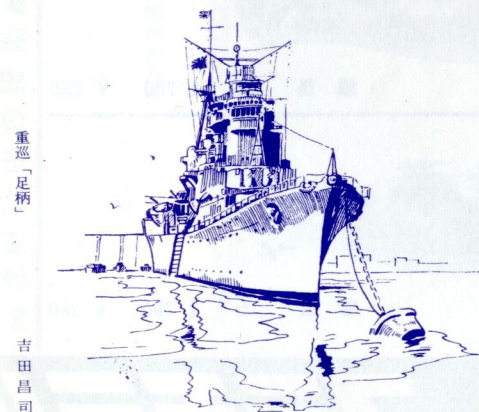
- ★ ドイツ駆逐艦の技術的回顧 1920—1945 (第1回)……………ブライヤー……………29
- ★ 旗艦か？ 殿艦か？〈三景艦松島をめぐる謎〉……………高橋 茂夫……………34
- 出版協同PRの頁……………37
- ★ デンマーク海軍新造護衛駆逐艦のCODAG推進方式……………阿部 安雄……………38
- ★ 〈私の艦船美学〉1. 不滅の12隻……………服部 武司……………40
- ★ 駆逐艦——その回顧と展望——(17)……………堀 元美……………44
- ★ 艦艇設計を顧みて 〈自衛艦設計についての私の考え方〉(下)……………渡辺 英一……………52
- 艦船ニュース……………60
- ★ 海軍艦艇温古知新 (第3回) 煙突に関するさまざまな覚書(6)……………福井 静夫……………77
- ★ 艦載用対空誘導弾について 〈その17〉……………岩狭 源晴……………86
- ★ 空母“翔鶴”進水式の思い出……………福井 静夫……………89
- ブック・ガイド——原子力潜水艦、航海図説、基本造船学(船体編)……………90
- 読者交歓室……………91
- 編集後記……………92

ポケット・ピクトリアル第4弾

艦船画集 ポケット・ピクトリアル IV

昨年の秋から暮れにかけて広く読者から募集した傑作艦船画131点を収採。樺島勝一、山高五郎両画伯をはじめ、堀元美、杉野茂両氏のような技術専門家の参考画、服部武司氏の艦船画入門の手引きなど、広く多彩な内容を盛込んだわが国初のアマチュア艦船画家の全国コンテスト。

A6判 148頁 色刷2葉 定価 300円 予50円



重巡「足柄」

吉田昌司

東京都文京区小石川町1の1 出版協同社
 振替(東京)26555 Tel.(811)3318・2807